

フローティングディスクローター 取扱説明書

製品番号 06-08-0090

適応車種 及び型式	シグナス X/SR :SE44J(28S/1YP)
	:SE45J(BF9/2UB)
	:SE48J(BF9/B8S)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎車両に部品を取り付けた後、走行をする前にブレーキパッドがディスクにしっかり当たり、ブレーキが完全に効くまでブレーキレバーの操作を行って下さい。

◎新品のディスク、ブレーキパッド装着後はブレーキの効きが悪い状態です。当たりが出るまでブレーキの効きに十分注意しながら走行を行って下さい。

◎新品状態で行き成りハードブレーキ操作を行わないで下さい。最初は軽いブレーキ操作で徐々にブレーキディスクに当たりを付け、一旦ブレーキ温度を冷ませます。ディスクローターとブレーキパッドが完全に当たりが付くまでこの操作を行って下さい。

又、ブレーキは冷えている場合効きが悪い状態、ある一定の温度に上がらないと安定した制動力を発揮しません。十分注意してご使用下さい。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。

◎シグナス X/SR:SE44J(1YP)に取り付けた場合、ノーマルディスクローターのウェーブ形状と、逆のウェーブ形状となります。予めご了承下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特徴～

○ブレーキング時、ローターの熱歪みにより摩擦面精度が低下し、ブレーキ性能低下を引き起こす事があります。ディスクローターのローター面と取り付け部を別体フローティング化する事により、熱歪みが与える影響を最小にし、安定したブレーキ性能を発揮します。

○ディスクローターの摩擦面には錆びに強く、耐久性に優れたステンレス鋼を採用。

○ローターハブ部に高強度なアルミ合金製を採用する事で、軽量に仕上げております。又、ゴールドアルマイト処理を行い、耐食性と質感を向上させ、足回りのカスタム感を演出させます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。万一付着した場合、パッドは交換しディスクローターは脱脂を行って下さい。（事故に繋がる恐れがあります。）

■損傷部品が見つければその部品は再使用せず、必ず新品と交換を行って下さい。（事故に繋がる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故に繋がる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

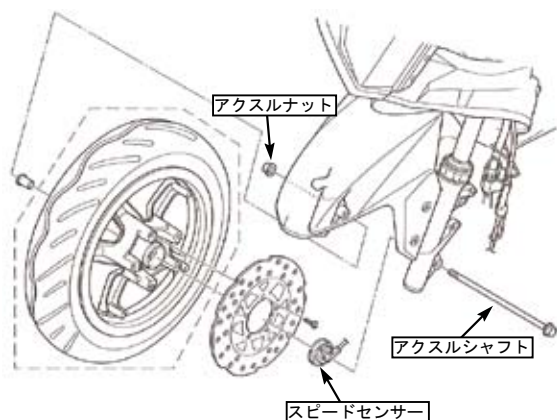
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。



部品名	個数
ディスクローター COMP.	1

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

1. メインスタンドを立て、車両をしっかりと安定させます。
2. フロントアクスル部のアクスルナットを緩めます。
3. フロントホイールを浮かせた状態で、フロントアクスルシャフト、フロントホイールを取り外します。



4. ディスクボルト 5 本を取り外し、フロントホイールからディスクローターを取り外します。
5. フロントホイールに、キットのディスクローター COMP. を取り付け、ディスクボルト 5 本に、ネジロック剤を塗布し規定トルクまで締め付けます。
推奨ネジロック剤：ロックタイト 241

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ディスクボルト
トルク：23N・m (2.3kgf・m)

6. カラーの汚れをふき取り、フロントホイール、ダストシールリップ部にグリースを塗布しフロントホイールに取り付けます。
7. アクスルシャフトの汚れを拭き取り、アクスルシャフトのシャフト部に薄くグリースを塗布しフロントフォークに、取り外しと逆手順でスピードセンサー、フロントホイールを取り付け、アクスルシャフトを取り付けます。
※取り付けの際、スピードセンサーとフロントホイールの凸凹の位置を確実に合わせ、スピードセンサーにある回り止めの突起部をフロントフォークに合わせ取り付けして下さい。無理に取り付けるとスピードセンサーが破損する可能性があります。
8. アクスルナットをアクスルシャフトに取り付けます。

9. フロントタイヤを安定させた状態でアクスルナットを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルナット
トルク：69N・m (7.0kgf・m)

10. 作業で付着した汚れをよく拭き取ります。

▲警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合、パッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。

11. ブレーキパッドがディスクにしっかり当たり、ブレーキが完全に効くまでブレーキレバーを操作します。